

## 「宮崎市職員クレド」の策定について

## 1 クレドとは

クレド (credo) とは、もともとは「信条」を意味するラテン語。昨今は、企業や自治体の「行動指針」を簡潔に記したものをいう。本市でも、職員の「行動指針」の意味で用いている。

## 2 クレド策定の背景

今日、公務員には、厳しい財政状況の中、多様化・高度化する住民ニーズに応えることが求められている。一方では、公務員の不適切な行為により、住民の信頼を損なう事例も発生している。

このような状況を踏まえ、本市では、市民の信頼に応えるとともに様々な行政課題に適切に対応するために、職員が改めて市職員としてのあるべき姿を考え、その基本に立ち返ることが必要と考えた。

## 3 クレドの目的

職員が改めて市職員としての基本に立ち返り、もって、市民の信頼に応えるとともに様々な行政課題に適切に対応する。

## 4 クレドの策定過程

昨年、職員の自主研究グループの提案を受け、今年度からの行財政改革大綱においてクレドの策定を決定。今年度、庁内公募で18名の職員によるワーキンググループを結成し、クレドを策定した。

## 5 クレドの内容

別紙のとおり。

## 6 クレドの特徴

本市クレドは、次の3点を重視して策定した。

本市職員・公務員としての根本であること（重要性）。

多くの人に共感されること（妥当性）。

具体的な場面で使えること（有用性）。

また、表現は、できる限り具体的でわかりやすく短い言葉とした。

## 7 クレドカード

職員にクレドを浸透させるため、クレドカード（別添）を作成。職員は、クレドカードを名札ケース等に入れて、常にクレドを意識、確認する。カードの白い円内には、職員が各自のクレド（個人クレド）を考案し、記入する。

問い合わせ先 宮崎市人事課行政改革推進室  
電話 21 - 1722